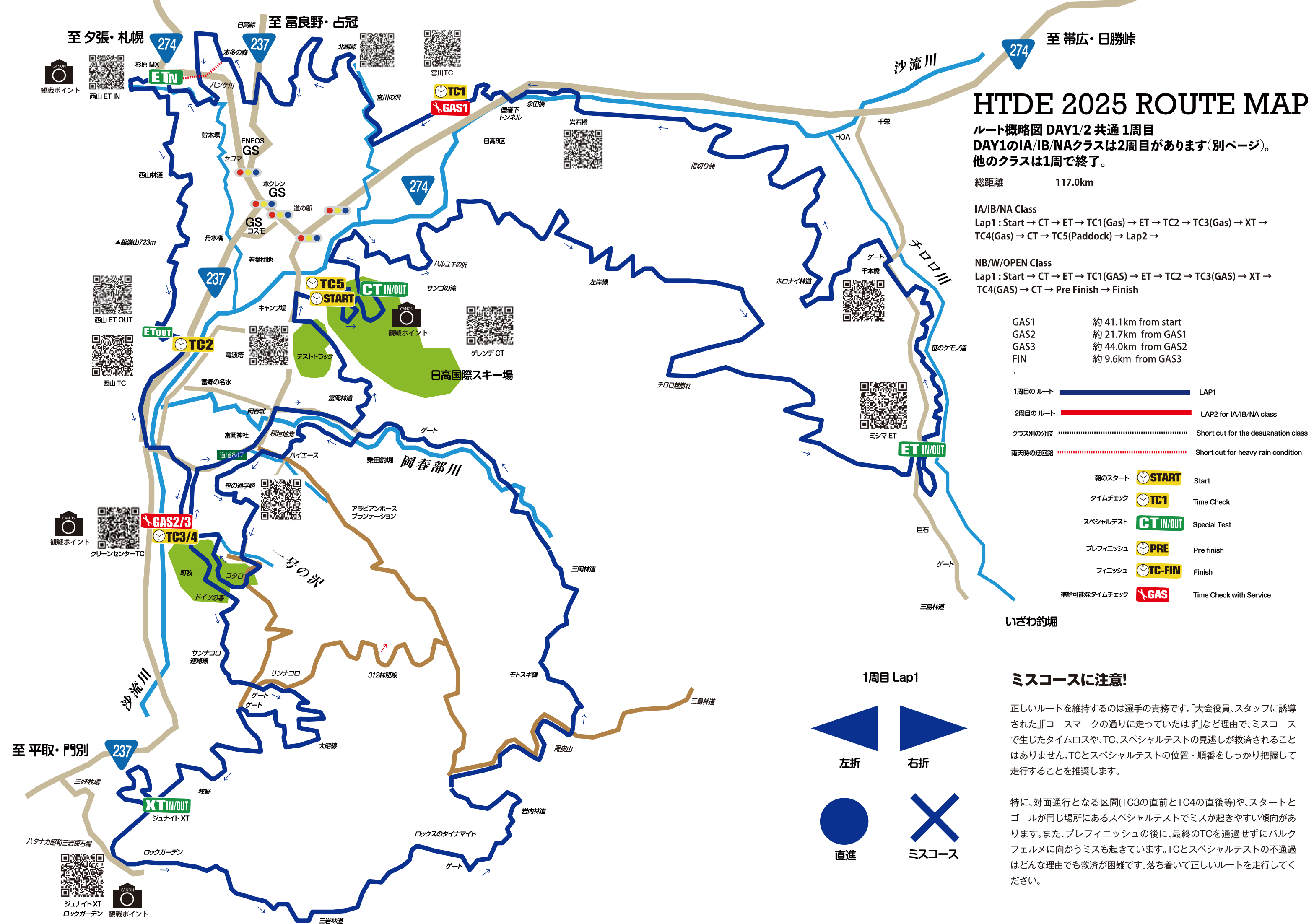


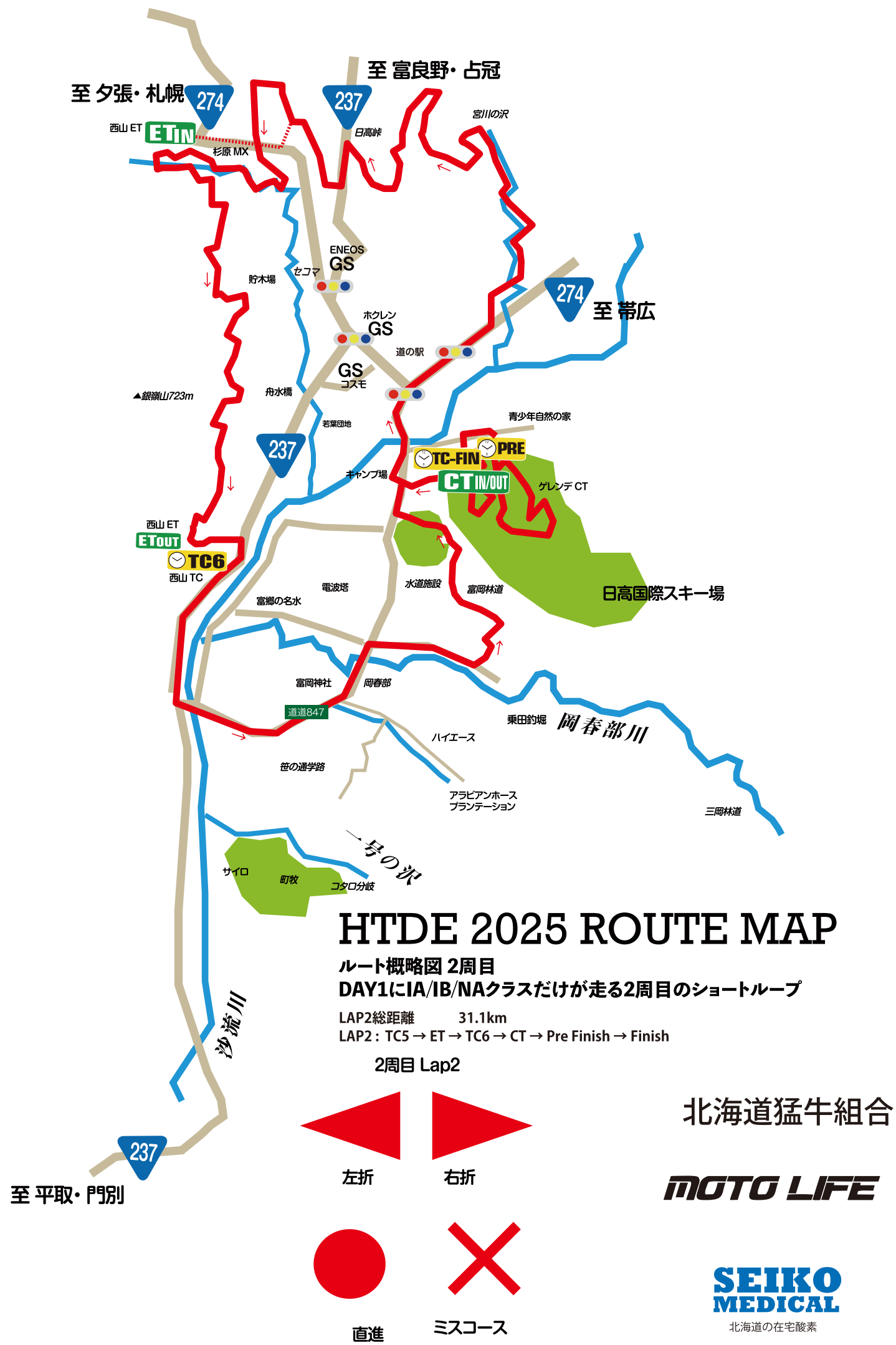
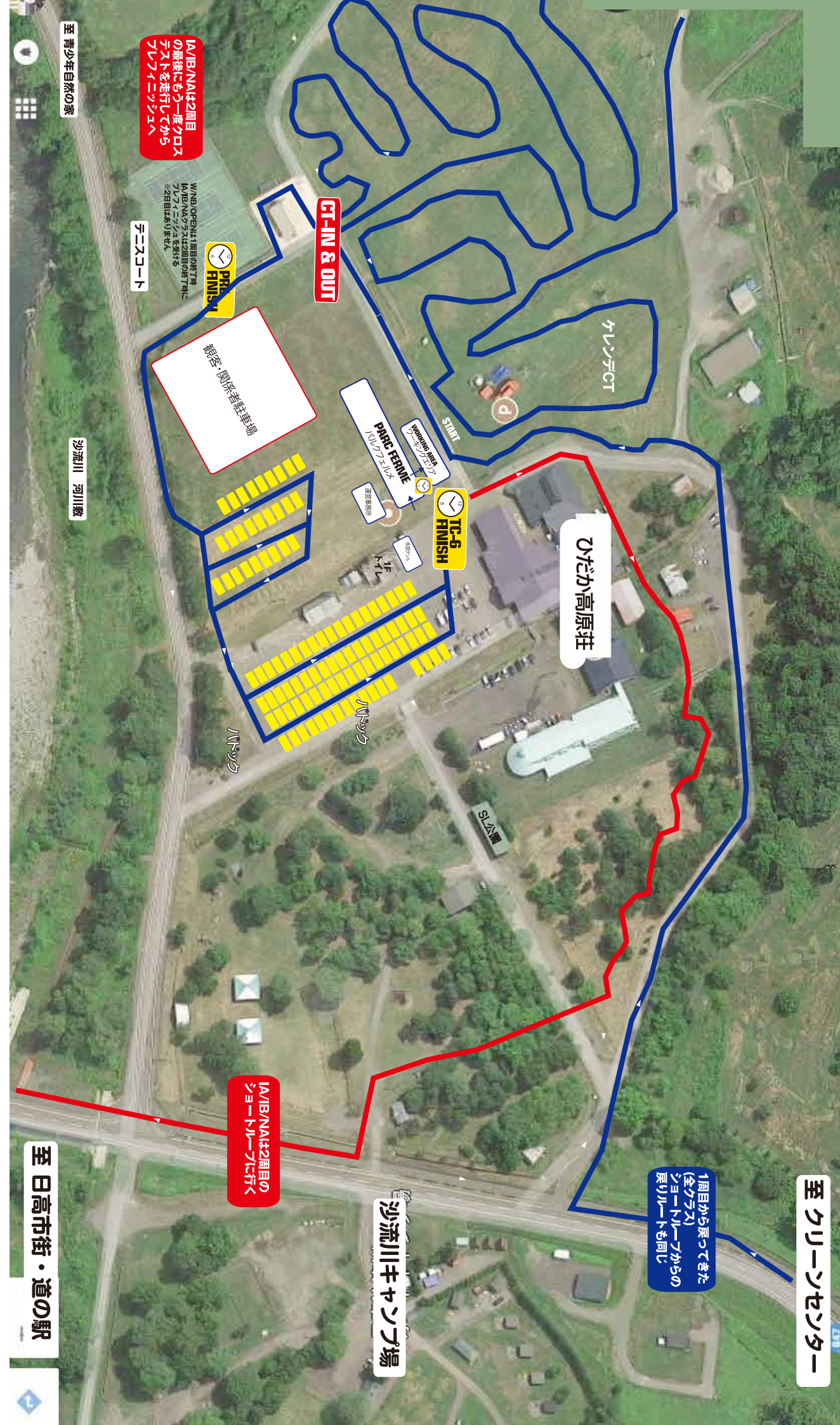


HTDE 2025 ROUTE MAP

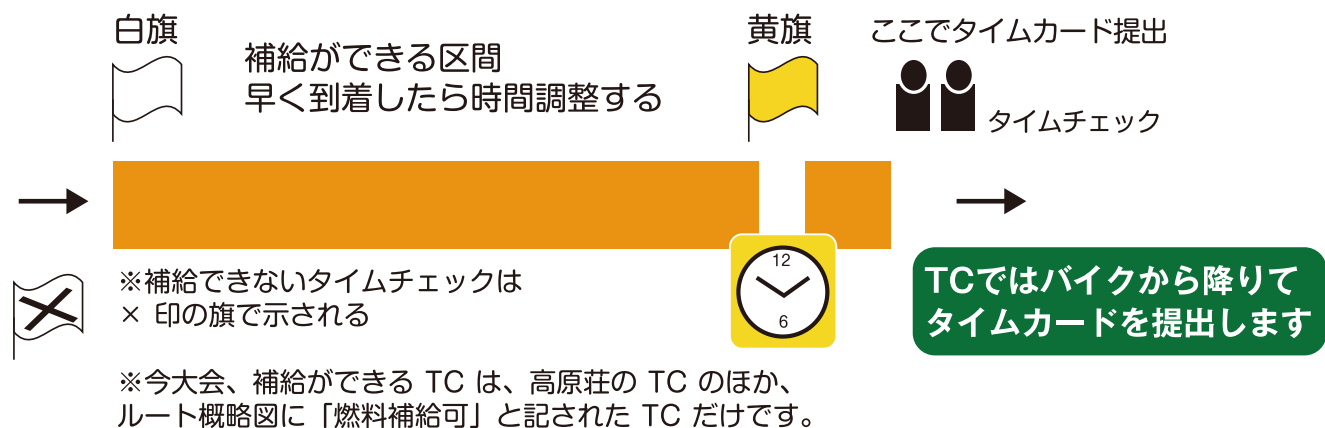
End of the lap1 to lap2 - Finish

1周目の終わってから、2周目のゴールまで
W/NB/B/OPENクウスは1周目最後のクロスラストを走った後、フレイアイニッシュを受けて、

※2日目はテレビアンテナはありません。



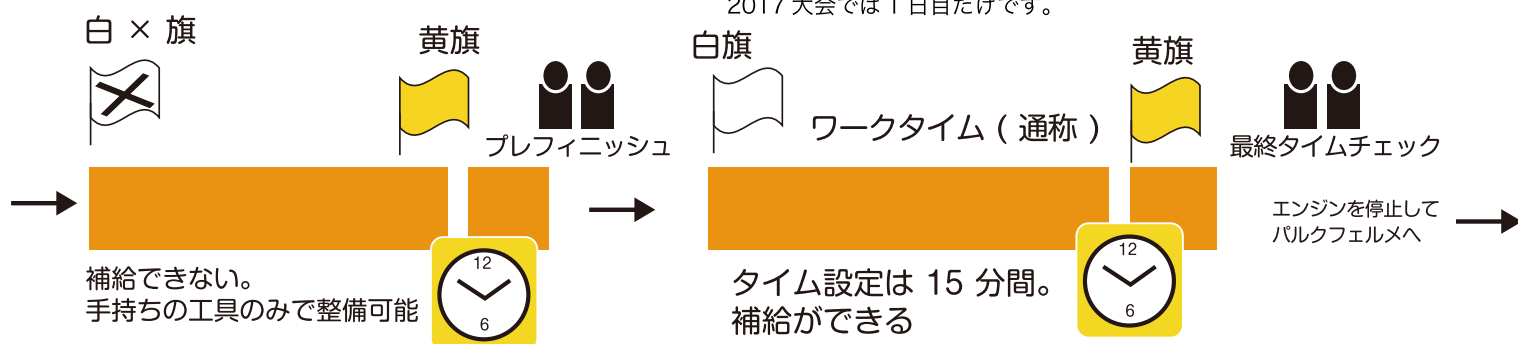
タイムチェックの構造



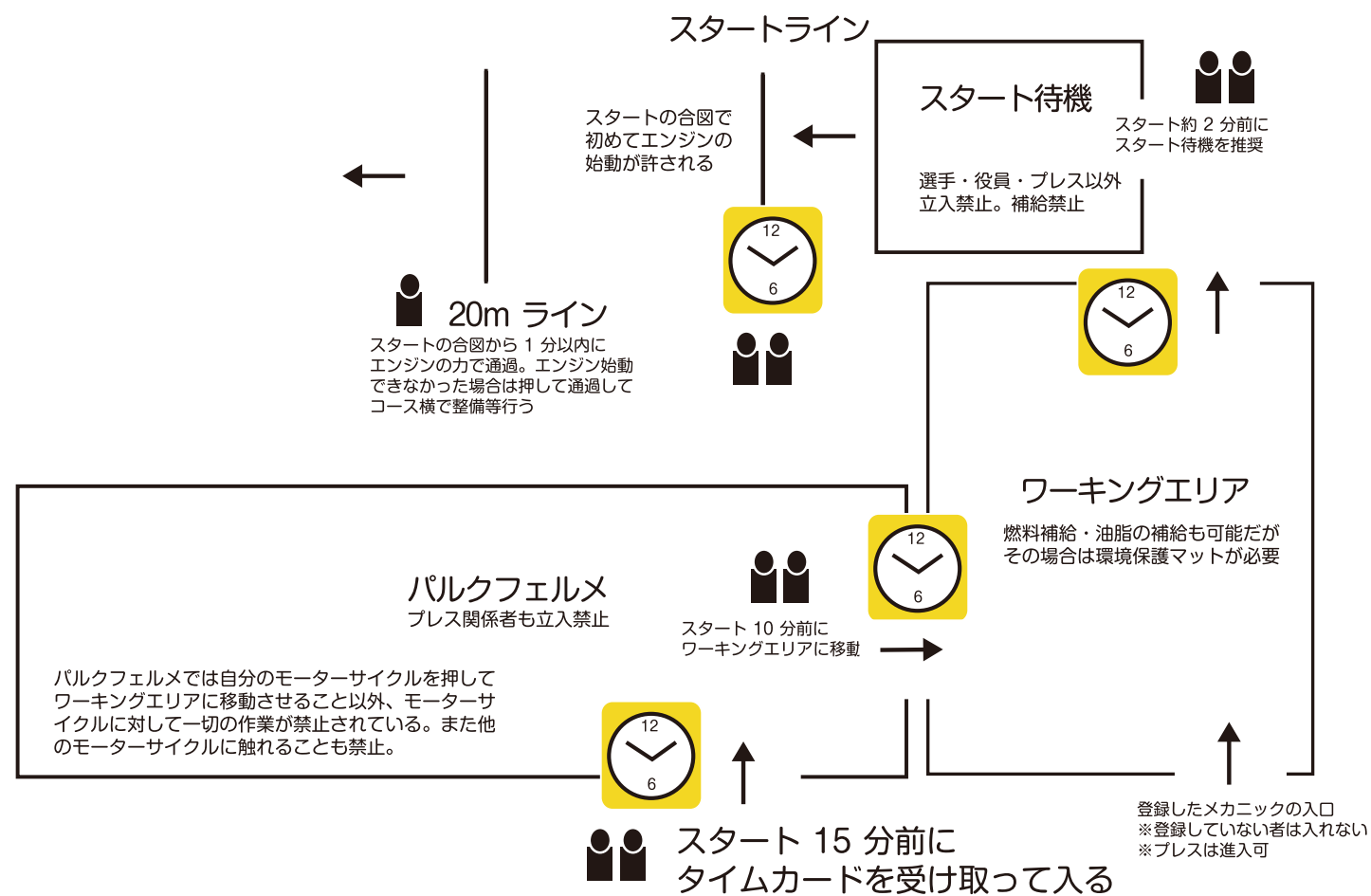
初日の最終周にはプレフィニッシュが設置される

クラスによって
周回数が異なるので注意すること

2017 大会では 1 日目だけです。

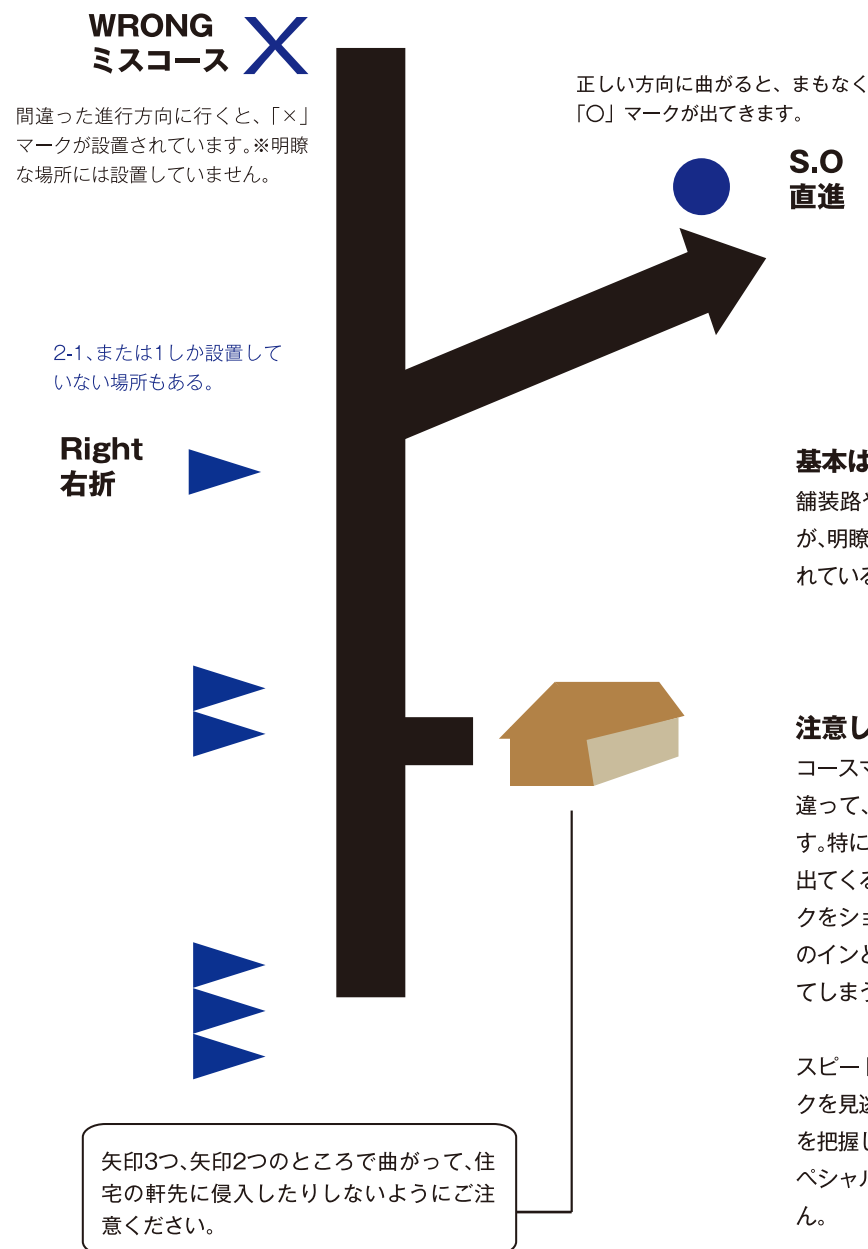


パルクフェルメとスタートエリア



ROUTE MARKING コースマーク等の説明

2017年まで、交差点・分岐のマーキングは、「3-2-1」の順で設置しています。
※FIMエンデューロのガイドラインに合わせました。



基本は3-2-1ですが、2-1, 1だけの葉所もある

舗装路や幅の広い林道などでは、3-2-1と設置していることが多いですが、明瞭な場所や、速度が遅いところなどでは、2-1、または1だけが設置されている場所も多いです。

注意してください

コースマークの設置は念入りに行っていますが、閉鎖しているコースとは違って、慎重に走行しないとコースマークを見落としてミスコースします。特に舗装路では、ミスコースしてしばらく走るとまたコースマークが出てくることがあり、気づかぬうちにスペシャルテストやタイムチェックをショートカットしてしまうことになりかねません。スペシャルテストのインとアウトが隣接している場所でも同様で、テストを走らずに通過してしまうことがあります。

スピードを出し過ぎたり、一般車を追い越したりすることで、コースマークを見逃す例が多くあります。タイムチェックとスペシャルテストの順番を把握して、間違わないようにしてください。タイムチェックの不通過、スペシャルテストの不通過は失格となってしまう、救済することができません。

ご理解とご協力をお願いします

HTDEのルートは、スペシャルテストを除いて、基本的には一般道路を走行します。そのためタイム設定には十分な余裕を持っています。特に、市街地や国道などでは、安全運転はもちろん、できるだけ静かに走行してください。一般の方から「ウインカーが見ずらくて突然曲がって危険を感じた」というご指摘を受けたことがあります。この点も留意してください。ルート中には市街地での信号待ちもあります。可能であれば、信号待ちの間はエンジンを停止するのも良い方法かもしれません。また、ダートから舗装路に出た時などは、車体についた泥が舗装路に落ちます。ダートから出た時は、危険のない範囲で少しの間、路肩に近いところを走行すると、道路の汚れが目立たないかもしれません。ご理解ご協力をお願いいたします。

